

平成29年10月22日
執 行

群馬県
第5区

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

群馬県選挙管理委員会

しがらみ政治打破と希望ある医療のため挑戦。いのくち幸子さんをお願いします。希望の党 代表 小池百合子



希望の党
いのくち幸子

新しい医療

地方の医療は疲弊し、先端医療の研究者には非正規雇用が多い時代……しがらみの打破と先端分野への支援で、現場で働く人にも患者さんにも安全・安心の医療を！

情報の公開

一強政治では、どうしても「お友達政治」が。それをチェックする仕組みは情報公開。国民が情報に触れられる制度があれば不正汚職はそうできません！

身を切る改革

厳しい時代、率直な改革も必要な時代に議員だけが安穏としているかもしれません。議員定数・議員報酬削減は当然。「ウラ給与」と批判の文書通信交通滞在費改革なども！

多様な教育

これから時代は、ヒトにお金を使わないと世界と勝負できません。奨学金や通信教育の高度化なども進めて、全国どの地域でも多様かつ質の高い教育を！

希望の党



増税の凍結

統計は、消費税があがると景気悪化して税収がかえって減ったという結果を示しています。増税凍結、代わりにムダなお金の使い方や古いお金の使い方をストップ！

成長と雇用

成長鈍化・非正規雇用の増加は新しい産業創出に臆病で、規制が多くすぎたから。AI、ITなど地方でも勝負しやすい新産業支援と一緒に、観光や農業を現代的にする支援を！

原発〇行程

今すぐに0にできなくても、今後数十年中で「20世紀の古い技術」になるのが確定の原発。新エネルギー開発支援は新産業創出にも。最新の技術で着実に脱原発を！

順天堂大学医学部内科・腎臓内科などを経て医療法人社団祥孝会猪口医院開設。

小池百合子政治塾(希望の塾)、若狭勝政治塾(輝照塾)塾生

35年間、地域医療、高齢者対策、子育て支援、
学校保健問題にかかる。

さらば、しがらみ政治。希望ある医療を。



日本共産党
伊藤たつや
34歳 達也

比例代表は

日本共産党

とお書き
ください

たつやの豆知識

補完勢力って？

- 安保法制=戦争法容認と改憲推進など自民の政策と一致する政党です。
- 自民が議席を減らしても、それを補い・埋める役割を果たす政党です。
- 目先が変わつても、安倍暴走政治を変えることはできない政党です。

核兵器禁止条約参加へ

圧倒的賛成で採択した「核兵器禁止条約」に背を向ける安倍政権は、唯一の被爆国の政府とはいえない。富裕層や大企業に応分の負担を求める税制改革と国民の家計を温める経済改革を。



安倍9条改憲を許さない

憲法9条に自衛隊を明記し、無制限の海外武力行使・戦争する国家づくりをねらう安倍政権。憲法9条を生かす平和外交の日本に転換を。

消費税10%増税はキツパリ中止

「アベノミクス」は格差と貧困を深刻にしただけ。富裕層や大企業に応分の負担を求める税制改革と国民の家計を温める経済改革を。

北朝鮮問題の平和的解決を

日本を戦争にまきこむ安保法制を止し、「米朝直接対話」こそ解決の道。外交的解決を説く政府に転換を。

安倍暴走政治は退場！

「森友・加計疑惑」で国政を私物化。安保法制=戦争法や「共謀罪法」など憲法破壊をゴリ押し。国民の声を聞かない安倍政権に退場の審判を。

伊藤たつやの重点政策

「安倍政権の暴走にストップをかけるには、市民と野党の共闘がなにより重要です。2015年から続く「安保法制の廃止と立憲主義の回復」を求める世論と運動が、野党を動かし、社会を変えつつあります。国民の声を聞かず、暮らしも憲法も破壊する安倍政権に未来はありません。わたしたちの手で新しい社会をつくりましょう。」

■現在 党県委員。
1983年生まれ。高崎市在住。
■略歴 県立高崎工業高校卒。日本民主青年同盟群馬県委員会委員長2016年参院選比例区立候補など歴任。現在、党群馬県委員会勤務。

「市民と野党」の共闘で安倍政権を倒し、新しい政治をつくるためには、この道しかない



衆議院議員総選挙（最高裁判所裁判官国民審査）

10月22日(日) 投票日

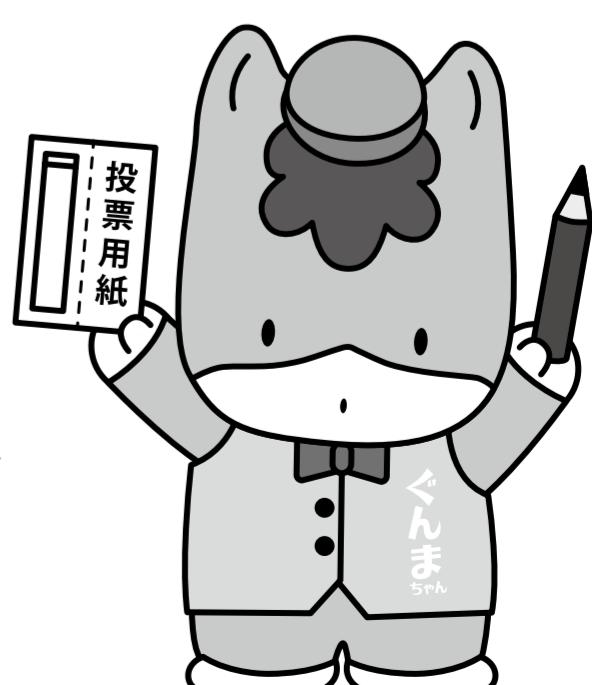
○投票時間は、午前7時からです。

終了時間は市町村により異なりますので、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。

※期日前投票は、市役所や町村役場などで行うことができます。詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

きじつせん



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

平成29年10月22日
執 行

群馬県
第5区

群馬県第5区衆議院小選挙区選出議員選挙公報

群馬県選挙管理委員会



自由民主党公認
おぶち優子
ゆうこ

安心安全・輝く未来

おぶち優子プロフィール	
経歴	昭和四十八年十一月一日生まれ
平成八年三月	成城大学経済学部卒業
平成十八年九月	TBS（東京放送）入社
平成十二年六月	早稲田大学大学院公共経営研究科修了
現在当選六回	衆議院総選挙にて初当選
自民党組織運動本部長代理	自民党幹事長代理、文部科学大臣政務官
國務大臣（少子化担当）、財務副大臣	文部科学委員会委員長、経済産業大臣

- 八ツ場ダム完成・災害に強いまちづくり
- ダム本体及び生活再建事業の早期完成を目指します。
- 地域社会を守り、発展させるため、上信自動車道や西毛広幹道等の道路整備と生活道路の拡充を進めます。
- 防災・減災の観点から、安心・安全の地域を作ります。

- 農業を成長産業に、担い手育成
- 競争力のある群馬の農業の振興を進め、農業の担い手を育成します。
- 食料自給率四十五%を目指し、強い農業のための基盤づくりを進めます。
- 攻めの農業を開拓して、農業を成長産業にすることを取り組みます。

- 女性活躍推進と子育て支援
- 育児休暇や短時間勤務など、子育てしながら働ける環境を整備します。
- 「子育て安心プラン」を積極的に進め、総合的に子育てを支援します。
- 働く女性を増やし、二〇二〇年までに指導的地位に女性が占める割合を三十%以上に増やします。

- 安定した社会保障で不安のない老後を
- 持続可能な年金制度の実現に向けた改革を行います。
- 医療保険制度の安定化、介護サービスの改善に取り組みます。
- 高齢者の就労を促進し、地域社会の主役として活躍できる環境を整備します。

- ふるさと再生・地域経済活性化
- 力強い経済成長を実現し、デフレからの脱却と地域経済の好循環に取り組みます。
- 中小企業予算を倍増し、地域の商店街の振興や、ものづくり支援を進めます。
- 経済発展に必要なエネルギーの多様化と安価で安定的な供給に取り組みます。

「安心安全」なふるさと群馬
子どもたちに「輝く未来」を



社会民主
高橋のぶゆき
63歳

國民のくらし最優先 平和と安心の福祉社会をつくる

憲法を活かす

脱原発・自然エネルギー促進



プロフィール	
一九五四年一月十一日生まれ。明治大学政治経済学部卒業。渋川市役所労働組合執行委員長歴任。現在は社民党群馬県連合会議事務局長。	渋川市役所労働組合執行委員長歴任。自治労群馬県本部書記次長歴任。渋川地区労コニオン事務局長。連合群馬渋川地域協議会事務局長。部落解放伐木北群馬地区共同会議事務局長。
現在は社民党群馬県連合会議事務局長。	渋川市役所労働組合執行委員長歴任。自治労群馬県本部書記次長歴任。渋川地区労コニオン事務局長。連合群馬渋川地域協議会事務局長。部落解放伐木北群馬地区共同会議事務局長。
63歳	63歳

- ※「活憲」運動を拡げ、有名無実化された憲法条項運動を広げる。
- ※違憲立法の戦争法、共謀罪法の即時廃止を求めます。
- ※教育を受ける権利の空文化、健康で文化的な生活を営む権利の空文化など、国民が保障されている個人の自由や権利を有名無実化している政治を即時止めさせます。
- ※憲法9条は変えさせません。

TPP即時脱退・農業再生



- ※米国主導のTPP（環太平洋経済連携協定）から即時脱退させ、日本の安心・安全の農林業に戻します。
- ※食料自給率の50%以上をめざします。
- ※暮らせる農業を実現します。
- ※所得比例年金と税を財源とする、「基礎的くらし年金」を組み合わせ最低月8万円の年金を保障します。
- ※子どもの最善の利益のための教育改革を実現します。子どもの貧困解消・児童虐待の防止、根絶に取り組みます。

消費税増税反対

- ※生活の苦しい人ほど大きな負担となり、景気の足を引っ張る消費税増税を撤回させる法律を制定します。
- ※消費減退と景気後退を招く2年後の消費税10%増税に反対します。
- ※大企業と高額所得者を優遇する不公平税制を是正します。

雇用の再生

- ※雇用形態による差別や格差をなくし、雇用の平等を徹底します。
- ※解雇の制限ルールを徹底し、内定切りや産休切り、育休切りはさせません。
- ※最低賃金の時給1,500円をめざし、早急に1,000円に引き上げ、ワーキングプアをなくします。



10月22日(日)は投票日です

<投票方法（投票用紙）>

- 衆議院議員総選挙（小選挙区）
 - 候補者の氏名を記載（ピンク色の投票用紙）
- 衆議院議員総選挙（比例代表）
 - 政党等の名称を記載（あさぎ色の投票用紙）
- 最高裁判所裁判官国民審査
 - 罷免したい裁判官に×を記載（うぐいす色の投票用紙）
(罷免しない・辞めさせなくてよい裁判官には何も記載しない)

